

■ 公募情報

公募No.	2025T-116
職種	有期研究技術員
部署	B e y o n d 5 G 研究開発推進ユニット テラヘルツ研究センターテラヘルツ連携研究室
業務名	月面水資源探査衛星搭載テラヘルツ波センササブシステムのセンサ光学系における技術開発業務推進
業務内容	月面水資源探査衛星 TSUKIMI に搭載される、テラヘルツ波センササブシステムの開発において、特にアンテナ光学伝送系（常温温度校正源を含む）、および筐体開発について、各協力機関メンバーと連携しての技術検討と開発仕様調整、開発スケジュール調整、調達関連業務などのマネジメント業務を推進するとともに、開発成果物の検査と性能評価試験などの技術開発現場業務を主体的に推進いただく。また、センササブシステム PFM の宇宙環境試験における試験実施マネジメント業務補助、および開発プロジェクト審査会に関わる各種資料作成等も実施いただく。技術開発業務を実施いただく都合上、原則NICT小金井へ出勤し、上記業務を遂行するものとし、在宅での勤務は要相談とする。必要に応じて国内外の協力機関や開発試験場にて最長 2 週間程度出張し業務を遂行する。
自発的な研究活動等の実施に関して	令和2年2月12日付の「競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ」により決定された「競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者の自発的な研究活動等に関する実施方針」に基づき、機構内外の競争性を有する研究資金（科研費等）に申請することが可能です。
科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務該当の有無	【有】
応募要件	ミリ波～テラヘルツ波帯におけるアンテナ光学伝送系の技術開発経験、もしくはなんらかの技術開発プロジェクトマネジメント業務の実施経験を持ち、担当する業務に対して主体的に業務を推進できる能力を持つことを必須とする。また、基本的に国内関係者との間での日本語による技術検討を主導するため、日本語によるコミュニケーションが十分堪能であり、且つ日本語での技術資料作成能力に優れることを強く求める。さらに、衛星搭載器機、あるいはそれに準ずる地上実験器機の開発経験を有することが望ましい。
募集人員	1 人
本年度契約期間	採用日 ～ 令和8年3月31日（更新の可能性：有り）
更新した場合の雇用期間（又は期日）	一定の条件を満たした場合に、採用日より最長令和10年3月31日
給与（基本給）	459,000円 ～ 490,000円／月 本給は学歴や職務経験等を考慮し決定します。ただし、本給については、国家公務員の給与に準拠していることから国家公務員の給与に改正があり、当機構労働組合等の合意後に本給の改定が生じた場合は変更す
勤務地名称	本部 （東京都小金井市）
勤務頻度	週5日（週37時間30分勤務） ※時間外労働有

※ 部署名および勤務地名称（業務名、業務内容の記載を含む）に関しては、組織改編等により変更となる場合があります。

※ 従事する業務及び勤務地の変更範囲：原則として変更無し